

# 設計意図発掘ツールAtScope



	静的解析ツール		設計意図発掘ツール AtScope
	メトリクス系	図面作成系	
主な目的	不具合の検出	設計図面の作成	不具合混入の <b>未然防止</b>
主な機能	複雑度などの定量化	関数コールの図面化	全体構造の俯瞰
	規約違反の検出	設計書の作成	設計構造の <b>劣化検知</b>
効果	不具合の検出	コードの理解促進	ソフトウェアの <b>資産化</b>
	品質状況の把握	納品資料の作成	迅速な機能追加
主な利用者	品質保証、プロセス改善	担当エンジニア	アーキテクト／設計担当者が使うことで <b>設計力向上</b>
解析精度	厳密 (コンパイラレベル)	比較的厳密	ゆるいコードでも解析可能 (人の目に映るレベル)
主な使い方	第三者が計測して、現場の設計改善を行う	担当者の引継ぎ時や納品時に仕様書を作成	アーキテクチャを分析し、重要部分から <b>設計改善</b>
品質確保を「メトリクス系ツール」で行い、エンジニアの設計支援として「図面作成系ツール」を使い、組織資産を活用した開発で「設計意図発掘ツール」を使う、ことでトータルな効果が得られます。			